



あひるぐみだより

10月



2021年10月1日 保土ヶ谷保育園

あひる組担任

なんでも「じぶんで〜」!

最近、なんでも「自分でやる〜」と挑戦する姿が見られるようになりました! 「やるやる期」=知りたいという気持ちの芽生え、心の学ぶ時期でもあります。あひる組ではこの「やるやる期」のお友だちが急増中です。そんな園での姿をご紹介します。ズボンの着脱では、同じ場所に足が入ってしまったり、前と後が逆になることがあったりと苦戦しながらも「できた〜見て先生!」と嬉しそうに教えてくれます♪保育者は、子どもが集中し頑張っている時に声はかけず「頑張っているんだね」という想いで見守るようにしています。どうしても一人では難しく、できないと泣いたり「やって」とSOSを出した時は、さりげなく手伝いながら、自分で頑張ろうとしたことをしっかり褒めて達成感を味わえるようにしています。その反面、なんでも「イヤ!」と否定する「イヤイヤ期」も同時に(笑)子どもが自分の言い分を押し通そうとしたり、言われたことを拒否したりするのは、子どもに「自我」が芽生えた証拠です。園では、散歩から「かえりたくない」や「ご飯食べたくない!」など、様々な面で見られます。例えば、食事で「いらない〜」と食べないという子には、「あ、これおいしそう」「いいな〜先生も食べてみたいな〜」「おにぎりにしてみる?」と楽しくなるような言葉掛けをすると、子どもたちから「たべてみる!」「おにぎりにする」と気分がかわりモリモリ食べ始めています♪もちろんすべてが上手くいくことはありません。これも健やかな成長の一つと受け止めながら、関わりを楽しんでいこうと思います。

お友だちと一緒に★

お外大好きなあひる組さん! 少しずつ保育者やお友だち同士で手を繋いでお散歩を楽しめるようになりました。お友だちと「これ何かな?」「お花だね!」「ありがとうございます」と寄り道しながらお話するかわいい姿がみられます。また、どんぐりがいっぱい落ちてしていると「どんぐり一緒に拾おう」と器に集めて見せ合いっこしたり、集めたどんぐりをご飯にしてままごとに発展させたりしています。「これは〜だよ」と見立て遊びができるようになってきました。そのお友だちの姿をみて真似っこをして楽しんでます。また、フラフープや縄跳びで、電車ごっこをはじめると「いーれーて」と遊びの共有する姿も増えてきました♪お友だちの存在は大きく、成長する姿に微笑ましく思います!

ハケやボール、ブロックなど様々な用具を使って絵の具遊びをしました!最初は、控えめにペタペタしていた子どもたちも、次第に手や足でペタペタはじめた夢中で楽しんでいました。できた作品は大きなちょうちんに変身して飾られました!

ちょうちん
つくったよ!



今月の活動

- ・秋の自然に触れて、どんぐりや木の実を見つけながら探索遊びを楽しんでいきたいと思えます。
- ・お友だちや保育者と一緒に手を繋いでお散歩を楽しみたいと思えます。
- ・気温差に留意し、健康で快適に過ごせるようにしていきます。

今月の歌♪

- ☆どんぐりころころ
- ☆まつぼっくり
- ★今夜はハロウィンナイト
- ★さんぽ
- (★リズム体操)

お願いとお知らせ

- ・靴や靴下にも記名をよろしくお願ひいたします。また、記名が薄くなっていないか確認もよろしくお願ひ致します。
- ・お休みの際は、9時までに園に連絡をお願ひします。

